

メキシコシティ 2017 世界パラ水泳選手権大会 9月30日～10月6日

参加基準と期限

1 イントロダクション

メキシコのメキシコシティにおいて2017年9月30日～10月6日の期間、世界パラリンピック水泳とLOCが主催する2017年世界パラ水泳選手権大会の開催をお知らせします。大会会場はアルベルカ・オリムピカ・フランシスコ・マルケス。

以下、2017年世界パラ水泳選手権大会の種目リスト、参加基準、期限などの詳細をご参照ください。

2 総合情報

2.1 IPC 会員

組織委員会は、IPCと良好な関係にあるNPC/NFより提出されたエントリー申請書のみ受け入れる。さらに、NPCの会長、事務局長、およびその他の権限を与えられた人物により提出されたエントリー申請書のみが手続きされる。IPC会員ポリシーや会員関係についての情報は世界パラ水泳宛にお問い合わせください。ipcswimming@paralympic.org

2.2 規約

現行の世界パラ水泳規約が2017年世界選手権大会にも適用される。

<https://www.paralympic.org/swimming/about/rules-and-regulations>

2.3 アンチ・ドーピング

アンチ・ドーピングの管理と手続きはIPCアンチ・ドーピング規程とIPCドーピング・コントロール協定に従って完全な形で遂行される。

2.4 日程

9月25日～26日 各チーム到着

9月26日～27日 国際クラス分け

クラス分けのスケジュールは、氏名による最終エントリーの後に配布される

9月29日(18:00) テクニカル・ミーティング

| | |
|-------------|-------------------------------|
| 9月30日 | 開会式 |
| 9月30日～10月6日 | 競技日程 |
| 10月6日 | 閉会式 |
| 10月7日 | スポーツ・フォーラムとオープン・テーブル・ディスカッション |
| 10月7日～8日 | 各チーム帰国 |

3 大会情報

3.1 選手の適格性

2017年世界パラ水泳選手権大会のNPC選考に適格となる選手の条件は：

- 2017年シーズンに有効な世界パラ水泳のライセンスを保有している
- 世界パラ水泳公認の50m競技会において、2016年1月1日から2017年8月14日までの間にMQSを突破している。（タイムは、記録達成時点で既にライセンス登録されていた場合、または、同じ長さと同泳法において、公認されている世界および地方の記録のスプリット・タイムを持ち、それがランキングに含まれている場合に限り、公認される）
- クラス分けでRステータスまたはCステータスが付与されている
- リレー限定の選手（MQSなし）を1名、NPCチームに加えることができる（この場合、他の種目への出場は認められない）—このような追加については、2017年6月30日までに世界パラ水泳に連絡のこと。最終プログラムでは、異なるリレーに異なるリレー限定選手のエントリーが認められる。

3.2 大会形式

2017年世界パラ水泳選手権大会は、シングル・クラス大会形式によって執り行われる。氏名によるエントリーの後に、以下に明記される種目成立基準に準じた種目のみが、最終種目プログラムに含まれる。成立する種目のない競技クラスは、プログラムに含まれる直近のシングル・クラスに「スイム・アップ」することができる。そうした競技クラスは、該当するシングル・クラス種目の適格クラスとみなされ、そうした適格クラスに対してメダルは別途に授与されない。

3.3 種目の成立基準

各種目は、3か国のNPCより最低6人の適格選手が氏名をもってエントリーされた場合に成立する。S1-2については、2か国のNPCより5人の適格選手の氏名によるエントリーが必須。リレー種目は、最低5か国の適格NPCが氏名をもってエントリーした場合に成立する。

3.4 NPCによるエントリーの上限

NPCは、各メダル種目につき、MQSを突破している適格選手を最高3人までエントリーすることができる。シングル競技クラス種目に適格クラスが2つ以上ある場合は、各NPCから選手を

種目ごとに最高5人までエントリーできる。しかし、全員がMQSを突破していれば、各適格競技クラスにつき最高3人までのエントリーとなる。NPCは、追加種目のMET基準を満たしている選手については、最低一つのMQSを突破していれば、種目数の上限なくエントリーすることができる。

3.5 資格取得とエントリーの予定表

| | |
|---------------|--|
| 2016年1月1日 | 選手のMQS突破の期間開始 |
| 2016年11月 | インビテーション・パッケージと宿泊ガイドの発行 |
| 2017年1月9日 | NPC選手団見積もり申請書の発行 |
| 2017年2月9日 | NPC選手団見積もり申請書の提出期限 正確な人数があると仮の種目プログラムが最短で発行できるのでありがたい。 |
| 2017年2月24日 | LOCへの宿泊仮申込書の提出期限 |
| 2017年3月20日 | 種目別人数によるエントリーのオンライン・エントリーの開始 |
| 2017年5月31日 | 種目別人数によるエントリーの期限（このエントリーの人数に基づく計算で各NPCに請求書が出される。このエントリー期限後の撤回は不可。 例外は以下を参照） 正確な人数によるエントリーは、選手権大会のサービスやプログラムの正確なプランニングのために非常に重要なので、男性女性共に、正確な人数（＝資格のある選手）をエントリーしてください。人数によるエントリー提出後の種目の削除の場合は、NPCに罰金が科される。 宿泊：LOCに対する予約依頼と予約保証金（合計の50%）の支払いの期限 |
| 2017年6月1日 | 種目別の氏名によるエントリーのオンライン・エントリー開始（最終エントリー）。人数によるエントリーより最大15%の増加が認められる。 追加メンバー分の2通目の請求書がNPCに送付される。 NPCスタッフ用のオンライン・アクレ申請開始 ビザ申請書とパスポートのコピーをLOCに提出する期限 |
| 2017年6月23日までに | 宿泊：部屋をキャンセルした場合、LOCはキャンセル料なしに全額返金します。宿泊ガイドを参照のこと。 |
| 2017年6月30日 | ワイルド・カードの申請期限 |
| 2017年7月14日 | NPCからLOCにビザ申請書の提出期限 |
| 2017年8月11日までに | 宿泊：LOCは、すべての予約キャンセルに対して50%のキャンセル料を徴収する |
| 2017年8月12日以降 | 宿泊：LOCは、すべての予約キャンセルに対して100%のキャンセル料を徴収する |

| | |
|------------|--|
| 2017年8月14日 | 選手のMQS突破達成の期間終了 |
| 2017年8月17日 | 種目別氏名によるエントリーの期限（最終エントリー期限） この日付以降のエントリー内容の変更は不可。 大会費の支払い期限 |
| 2017年8月24日 | オンライン・アクレ申請によるNPCスタッフのアクレ申請期限 |
| 2017年8月25日 | 宿泊：宿泊申請詳細と部屋割りリストをLOCに提出する期限 |
| 2017年9月1日 | NPC追加チームメンバー分の支払い期限 交通情報の提出期限（到着と帰国） 宿泊：LOCに対する宿泊予約の支払い、保証金等支払いの期限 |

3.6 ワイルド・カード・エントリー

資格のある選手がいない、あるいは1名しかいないNPCはワイルド・カードを申請できる。ワイルド・カードのエントリーについては、2017年6月30日までに世界パラ水泳に連絡のこと。ワイルド・カード枠は、所属NPCではなく、選手個人に対して割り当てられる。

■NPCが他の方法で資格枠を取得できなかった場合には最大男子1枠と女子1枠が与えられる。

■資格枠を1枠のみ取得したNPCには、以下の割り当てで与えられる：

| 資格のある選手 | ワイルド・カード枠 |
|---------|------------------|
| 女子1人 | 女子1人 かつまたは 男子1人枠 |
| 男子1人 | 女子1人または2人枠 |

3.7 エントリー申請書

オンライン・エントリー申請書は、IPC オンライン・エントリー・システム（EBS）より入手。

<https://db.ipc-services.org/sdms/entries/default/login>

オンライン・マニュアルを参照のこと。

3.8 プログラムとMQS

2017年世界パラ水泳選手権大会の種目とMQSは、本ガイドの添付1を参照のこと。

3.9 メダル

メダルは、種目を完泳した上位3人の選手に授与される。（競技クラスに関わらず）

種目が3人以下の選手で完了される例外的な場合は、メダルは「マイナス・ワン・ルール」に則って授与される。

3.10 広告

IPC 規約 2014-2017 ([IPC Swimming Rules and Regulations 2014-2017](#))に明記されている規約が適用される。世界パラ水泳は、キャップの特定の側に表示すべきスポンサーを指定する可能性

があり、この場合には、2017年6月30日までにNPCに通知する。

3.11 クラス分け

今までにクラス分けを受けたことが一度もない、または、指定期日付きRステータスの選手は、2017年世界パラ水泳選手権大会の開始までに国際クラス分けを受けなければならない。

国際クラス分けは、2017年9月26日～27日に実施される。詳しいクラス分けスケジュールは、世界パラ水泳が最終エントリー内容を確認した後に発表される。選手評価への出席を要請された選手は、クラス分け期間の開始までに大会会場に到着していること。NPCは、SDMSのクラス分け部門に、医学的情報を大会の6週間前までにアップロードしておかなければならない。

3.12 医療情報

3.12.1 医療サービス

LOCは、選手権大会の期間中、必要で適切な全ての現場の医療サービス、救急消防車と応急処置サービスを、責任をもって配備する。

3.12.2 処置

参加者には医療保険は一切提供されない。参加者は全員、医療保険を個人で準備し（本国送還費用を含めて）、競技への参加により発生する一切の医療費用を自身で負担すること。

3.13 参加者の保険

各NPCは、自国の選手団のメンバー全員が適切に、旅行費用、責任、事故と本国送還を含む保険でカバーされていることを責任をもって確認すること。選手団メンバーは全員、IPCの国際大会に出場するために、適切な健康保険と事故保険に加入しておかなければならない。組織委員会は、選手権大会の公式会場において、基本的な医療サービスしか提供しない。

4 大会諸費用

4.1 大会費

メキシコシティ 2017年世界パラ水泳選手権大会の大会費は参加者一名につき550ユーロ。この支払いは直接IPC宛に送金のこと。（期限は2017年8月17日、必要な登録料を全て含めて支払う期限）大会費には、公式選手権大会会場で提供される基本的な医療サービス、ケータリング、選手権大会サービスと9月25日～10月8日の期間中の交通（大会会場と空港への送迎）等の選手権大会サービスが含まれている。8月8日（訳者注：10月8日の間違い？）以降の出発の場合は、LOCに連絡を取り、派生する費用は全てNPC/選手団の負担とする。

請求書は IPC オンライン・エントリー・システム上で自動的に発行される。エントリー料は提示された IPC の銀行口座に振り込み、支払い書類に、NPC 名と「2017 World Para Swimming WCH competition fee」（2017 年世界パラ水泳世界選手権大会の大会費）と明記すること。

支払い内容が不完全な場合、貴選手団の選手全員が参加に不適合となります。支払いが行われた後の返金は不可。

世界パラ水泳は、特定の国/地域では国外への送金に制限がかかることを認識している。そのような場合には、世界パラ水泳に連絡して別の支払い方法を相談すること。事前の承諾なしには、現金による世界パラ水泳への支払いは一切認められない。

4.2 財務規則

大会費は、氏名によるエントリー提出後にオンライン・エントリー・システムよりダウンロードして、2017 年 8 月 17 日までに世界パラ水泳に支払うこと。種目別氏名によるエントリーの提出後、速やかな支払いが奨励される。

氏名によるエントリーの期限（2017 年 5 月 31 日）の後は、撤回されたチームメンバー分の返金は行われませんが、非成立種目にエントリーした選手、または、最近、世界パラ水泳が確認した医学的事例（この場合は正式な医学的文書が必要）の場合は除く。

人数によるエントリーの後にチームメンバーが追加された場合（人数によるエントリーから NPC 選手団の最高 15%の増加が認められる）、オフィスに連絡のこと。この場合、第二の請求書が NPC 宛に発行されるので、2017 年 9 月 1 日までに支払いを完了すること。

5 移動と宿泊

5.1 宿泊

情報は、選手権大会のホームページ上で、メキシコシティ 2017 年世界パラ重量挙げと世界パラ水泳選手権大会宿泊ガイドを参照のこと。

5.2 移動

移動手段は、メキシコシティ国際空港（MEX）の”Benito Juarez”（ベニート・フアレス）ターミナル 1 & 2 と大会公式ホテル間の移動に提供される。

5.3 追加日程

早めの到着、あるいは遅めの帰国（公式日程外）に際しての追加の要望（宿泊、移動手段等）に

については、派生する費用は 100%、NPC/選手団の負担とする。追加の要請に関する情報については、LOC に連絡のこと。

選手が高度になじむための予備時間を目的としてこれらの日程より早い到着を希望する NPC に対しては、LOC はオプション対応を検討している。これについては、できるだけ早く NPC に告知する。

5.4 ビザ

メキシコは全てのビジターを歓迎する。普通のパスポートを使用する 65 か国には、観光客あるいはビジネス・ビジターとしてのメキシコへの入国にはビザは不要で、メキシコ国内に 180 日まで滞在可能。国の一覧表 ([こちら](#)。サイトはスペイン語) を参照のこと。

■電子承認システム

電子承認システム (SAE) は、領事館発行のビザなしで観光やビジネス目的でメキシコに渡航する市民が、電子承認を得ることを目的としたオンライン・システム。30 日間、1 回の入国に有効で、入国した際に、ビジターは観光客としてメキシコに 180 日間滞在することが承認される。これは、ロシア、トルコ、ウクライナの市民に適用される。

■ビザ・ポリシー・マップ

注：日本はビザ不要国

6 その他の情報

6.1 会場

アルベルカ・オリムピカ・フランシスコ・マルケス
1968 年メキシコ・シティ・オリンピック大会の水泳会場
4300 人収容

6.2 主催都市 メキシコシティ

人口 900 万人以上で国内最大都市。
首都圏の人口は 2120 万人で、西半球最大人口を誇る首都。

公式通貨 メキシコ・ペソ

位置 メキシコシティはメキシコの中心南部に位置し、西、北、東にメヒコ州、南にモレロス州がある。市の面積は約 1.5 平方キロメートルで、メキシコの谷に位置する。

気候 熱帯地域に位置する。メキシコシティは平均気温 14°C で比較的涼しいが、季節によって気温は変わる。夏と冬の平均気温差は約 6 ~ 8 °C。

高度 メキシコシティの高度は海拔 2,250 メートル。町自体は高地に位置しているが、「ハイ・リスク」とは認識されていない。しかし、選手は高度になじむために十分な時間の余裕を見て到着することが望ましい。

地下鉄（メトロ） メキシコシティは、ラテン・アメリカ最大の 225.9km の地下鉄システムに網羅されている。メトロは、毎日 450 万人の乗客を運ぶ世界最大級でありながら、運賃は乗車ごとに 30 セント（米ドル）で世界最安値。

公用語 スペイン語

時差 UTC（協定世界時）－6 時間

観光 特別なイベントがなくとも年間 400 万人以上の観光客が訪れ、増加を続ける。

メキシコシティ国際空港

メキシコ最大の空港で、ラテン・アメリカで 2 番目の規模。空港は国際線と国内線を合わせて 27 社の旅客機と 17 社の貨物便が運航。3 大陸の 100 か国以上から毎日 10 万人以上の渡航客が行き交う。

7 ホームページと連絡先

7.1 選手権のホームページ

詳細は選手権のホームページを参照。

<http://www.paralympic.org/swimming/events>（2016 年 11 月半ばに開始予定）

ホームページは定期的に更新されるので、随時確認のこと。

7.2 連絡先

地元組織委員会（LOC）

担当者：パオラ・モーラ

電話：+52 133 1494 2121

メール：paola@moveo-lab.com

世界パラ水泳

トレイシー・グラスフォード

世界パラ水泳マネージャー

電話：+49 228 2097 272 Fax：+49 228 2097 209

メール：jpcswimming@paralympic.org

上記の情報で、2017 年世界パラ水泳選手権大会に適用される大会規則は明確だと思います。

健闘をお祈りします！

ご質問等は、早めにオフィス（jpcswimming@paralympic.org）までお問合せください。

世界パラ水泳

添付その1

2017年世界パラ水泳選手権大会—MQSとMET

注意：MQSは、2015年11月1日～2016年10月31日の公式世界ランキング・リストの20位に設定された。選手が20人に満たなかった場合には、ランキングの最後から2番目のタイムがMQSとして採用された。最少エントリータイム（MET）は、2015年11月1日～2016年10月31日の公式世界ランキング・リストの28位に設定された。MQSとMETについては、本文書の最後のリストを参照のこと。

（MQSとMET 一覧表）

*リレー種目については、MQSタイムはなく、チームは、実績なしにエントリーすることができる。（「タイムなし」でシードされる）資格取得期間よりリレー・チームのタイムを持つNPCは、このリザルトを最終エントリーに入力することができる。